SIMPLIFY BANNER HANGING

S Y S T E M

MOTORISED SYSTEM

TO INSTALL ELEVATED BANNERS

ファクト・シート

懸架重量範囲:2.5kg～9kg

製品説明

開　梱

取り付け

利用条件

利用制限

よくある質問と回答

アフターサービス

2分という短い時間で10mもの高さまで素早くバナー交換。
営業時間中にでも、安全な方法でバナー広告を下して差し替えて吊るし上げます。
危険なはしご、昇降台、昇降バスケットなどのことは忘れて下さい。

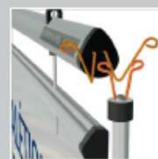
時間節約、高生産性・高効率性による、お客様へのアピール効果アップ

WWW.DRIVE-UP.COM

商品概要

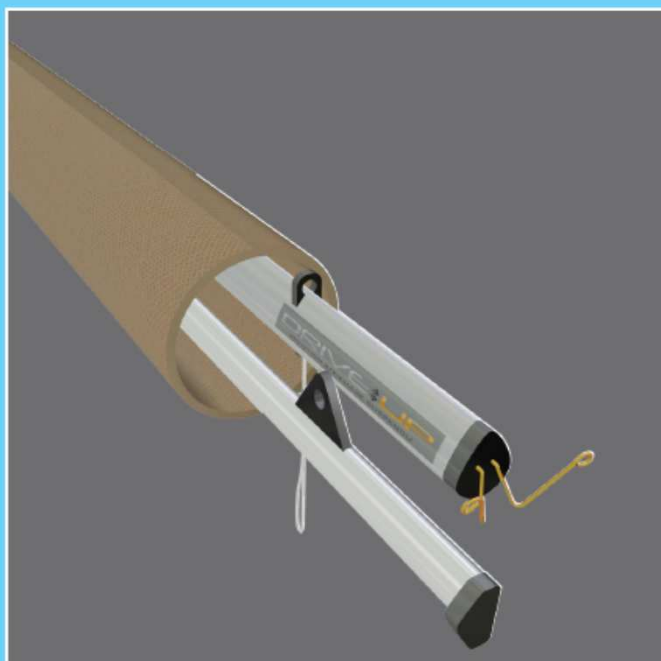
ドライブアップシステムは天井に吊るしたり、壁に取り付けられる店内吊り下げポスター用の可動式バナーホルダーです。

固定部分はリール、ワイヤーとモーターで作られています。（吊り下げるバナーの重量などにより1モーターと2モーターのモデルを選択出来ます。各ワイヤーは昇降後に自動的にポスターを平行に修正するよう設計されています。

伸縮式ポールの本体に内蔵した充電式電池で、フレームに内蔵したモーターを動作させます。

開梱

モデルにより箱型の段ボールかチューブ型の紙管に梱包されています。安全上、使用前には必ず説明書をお読み下さい。

取り付け前には取扱説明書をよく読んでから作業して下さい。
開梱時、輸送中に起因したとみられる何らかの損害を見つけた場合は、機器の取り付けはせず、まず供給元又は販売業者に連絡して下さい。
環境保全の為に開梱パッケージは保管又はリサイクルして下さい。
説明書はこの製品を新しいユーザー又はレンタルする際にも必要になる為保管しておいて下さい。

安全説明書：
開梱時はバナーホルダー（バナーフレーム）の端にダメージを与えないよう注意しながら取り出して下さい。
箱を処分する前に充電器を取り出すことを忘れないで下さい。

取り付け完了するまでバナーフレームを始動しないで下さい。

垂直に保管しないで下さい。また、取り付け時には電気接続点にて触れないで下さい。

倒れないようにして下さい。

Installation

機器は写真のような“クイック”クリップによって吊り下げられます。（モデルによって2個又は3個と異なります。）
このクリップ部位はそれぞれ50kgの重さを支えられるように作られています。
取り付け時にこれらのクリップにダメージがないかチェックして下さい。

天井の取り付け部又は壁ブラケットは最低20kgの懸架荷重に耐えられる様になっていなければなりません。またこれらのシステムは室内用にデザインされており、銅接点を損傷する可能性がある為、湿気を避けて下さい。

アンカーポイントとの距離については別途表示してあります。
取り付け後、そして装置巻き下げ前にはフックがロックされているか伸縮ポールをテストして下さい。

安定させるため上部は水平に取り付けられていなければなりません。

1. 上部にはモーターとケーブルが一体となっています。
2. 可動式バナーホルダーは自動ロックポスター装置と一体となっています。
3. 50kgの重さを支えられる“クイック”クリップケーブル
4. 昇降スイッチ内臓伸縮ポール。
   9.6Vで充電する充電器を付属

利用制限：
ドライブアップシステムは、写真のように硬いフレーム、壁ブラケット、金属管、木製の梁などに吊るし使用する必要があります。

機器を横に渡したケーブルなどには吊り下げないで下さい。

OPERATION

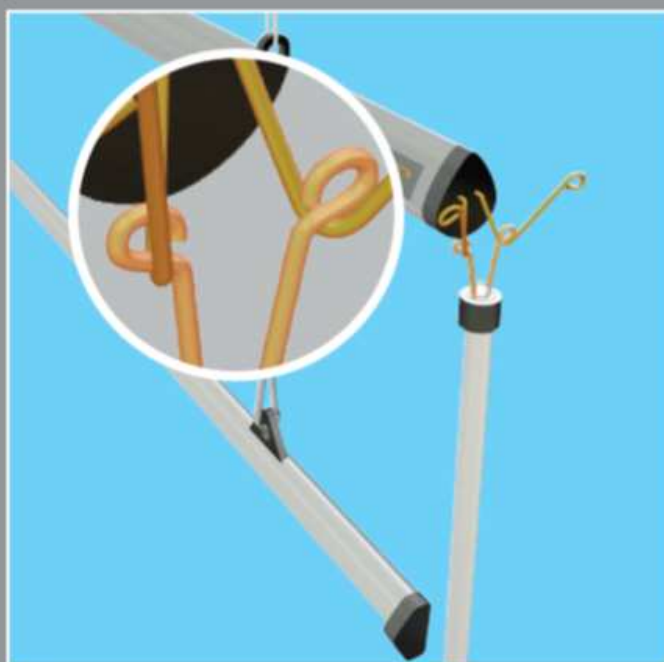
ポールには半充電されたバッテリーが内蔵され納入される為、使用前には充電器をポールに差し込んでフルチャージしてからご使用下さい。

充電中は充電器の赤色ランプが点灯します。充電が完了すると緑色ランプに点灯します。（2-3時間）

充電器は再生バッテリーシステム（黄色ボタン）が装備されており、年に2-3回放電させる必要があります。
付属の充電器以外は使用しないで下さい。

伸縮ポールはトップの小さいセクションから伸ばし始め、連結部を締めながら伸長していきます。ポールは上部から順番に最後に下部を伸長して下さい。

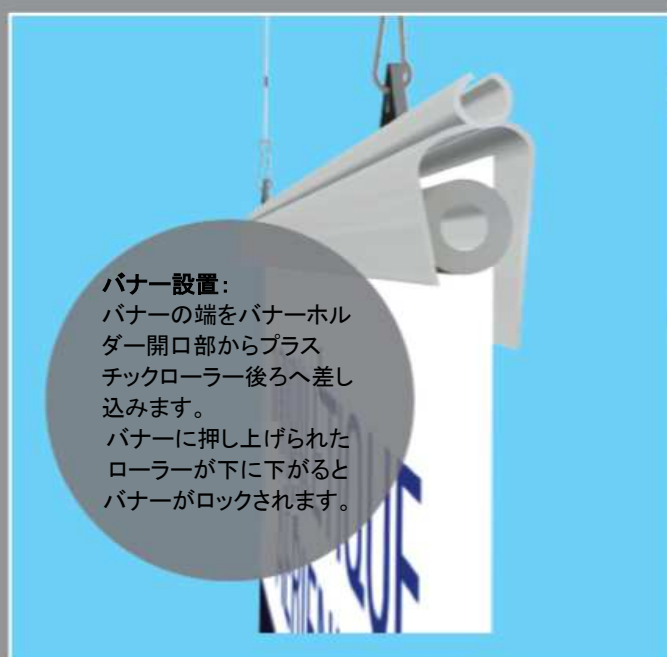
内部ケーブルに負荷がかかるのでポールを引き抜かないように注意して下さい。引き抜いてしまった場合、元通りに差し込む際は出来る限り連結部を緩めて下さい。

4

下部のバナーホルダーはご希望の高さに調整して下さい。

バナーホルダーを床面高さまで下げないで下さい。

ケーブルは常にピンと張った、引っ張られた状態になっていなければいけません。

伸縮ポール落下防止のため、バナー交換作業時などにはポールを接続コネクターからぶら下げておくのはおやめ下さい。

バナーの取り付けについて：標準のバナーは“セルフ-ロック”です。バナーは他のハードウェアや縫い付けなどなしで取り付ける事が出来ます。バナーの端をバナーホルダー切れ込みにスライドしてすべり込ませてると、内面でしっかり固定されます。ホチキスなどで止められた両面ポスターも同様に取り付ける事が可能です。

バナー交換：
ホルダーより数センチ下でポスターの端を持って下さい。バナーを上方向に持ち上げて下さい。90°くらいの角度に持ち上げるとホルダー内で、プラスチックローラーは上前方向へ緩まりポスターを取り外す事が出来ます。
バナーが外れにくい場合：
バナーを持ち上げたりなど上記動作を繰り返すか、プラスチックローラーを指で押し込んで取り外してみて下さい。

バナーの高さ調整:
バナーホルダーの高さを下げるには、バナーホルダーのフックとモーター付の“クイック”リンクの間に左右釣り合う長さのケーブルを追加して下さい。

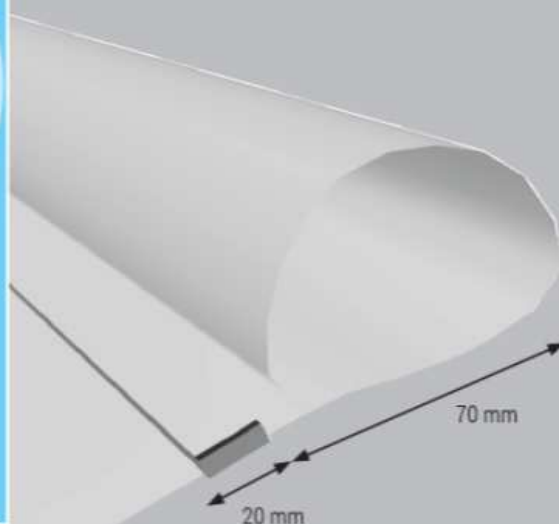
伸縮ポールの保管:
ポールを縮める場合は、スイッチに近いセッションから順番に縮め、下方から1セッションごとに縮めてください。

ポールを縮めるために垂直に立たせせた状態でセクション固定ボルトを回転させないでください。
セクションが急速に降下し思わぬ事故につながる恐れがあります。

一度のフル充電で50回昇降させる事が出来ます。
伸縮ポールを使用しない場合は、乾燥した安全な場所に保管して下さい。

バナーホルダーが完全に挿入され、バナーが中心であればバナーホルダーのフックに位置を印し“クイック”クリップを付けるために小さな切れ込みを入れて下さい。

幅180cm以上のバナーの設置
10cmほどのフラットなポケットを作り、バナーホルダーにすべり込ませることをお勧めします。

70 mm
20 mm

Usage Restrictions

Drive-upはソフトな素材（紙、ビニール、キャンバス生地）で出来ているバナーで使用されるようデザインされています。

頭上落下の危険性のある段ボール、合板又はその他の重量のある材質を吊り下げることに使用しないで下さい。

安全性に問題の無いバナー以外の材質の誤用は禁止しております。一切の責任は負いません。

メーカーはここで記された以外の目的でシステムを使用し、何らかの問題が生じた場合に対し、損害賠償などのクレームには一切対応致しません。また、インストールや使用方法について利用規約に順じなければなりません。

機器はオリジナルのバナーホルダーなしで起動する事は出来ません。
ワイヤーをカットしたり"クイック"クリップから切り取る事はしないで下さい：　この結び方はこのアプリケーションの為にデザインされています。

よくある質問と回答：
バナーが上下斜めになる：これは特に問題なく、リールは単独で動きます。バナーを上げる時、モーターは最上部でスリップしワイヤーは左右均一に巻き上がります。
バナーは持ち上げられたが位置にとどまらない：バナーの重量を確認して下さい。バナーの重さがドライブ-アップには重すぎると思われます。
バッデリーが充電されない：黄色ボタンを押してリセットして下さい。ランプが赤色に点滅し、緑色に点滅したらフルチャージされた事になります。バッテリーの寿命は4-5年です。
ポールを起動させようとしても反応がない：*ポール不良が起こる事はごく稀です。起動させるには以下参照して下さい*：電極とポールの絶縁材がしっかりと本体の場所に残っているかどうか確認してください。　ポールは全ての回線から保護されています。
バッテリーの充電を確認して下さい。（充電器を接続した時に赤色に点灯し、その後緑色に点灯するか。）充電器の黄色ボタンを押して、バッテリーをリセットしても、すぐに緑色に点灯する場合は、バッテリーが不良であるため交換が必要です。
充電器は正常に動いているが、ポールと接続してもライトは点灯しない：ポール下部のゴムキャップを取り外し、バッテリーを外し、バッテリーをプラグを抜き、そのバッテリーを充電器に直接接続して下さい。
充電器が赤色点灯から緑色に点灯した場合、ポールに問題があります。
充電器が赤色に点灯しない場合、充電器に問題があります。

アフターサービス：
ドライブアップについて、全ての部品とセッティングはメーカー独自の仕様となっています。
ドライブアップサービスセンターでのみ修理する事が出来ます。

添付されている充電器以外での充電は絶対にしないで下さい。
9.6Vのバッテリーは特定の電流を必要とします。

万一の部分的なダメージでも、工場にて分解する必要がある為、ドライブアップは交換を必要とします。 システムは基本的にメンテナンスフリーです。

ケーブルから繊維状のものが現れるかもしれませんが、問題ありません。ケーブル自体は摩擦に強く、柔軟性のあるものを使用しております。

1つのラインの強度は40kgです。